2019/1/23 伊勢新聞

勢　新　聞　平成31年(2019年)1月23日　水曜日　第48778号　(日刊)

15面 桑名・テロ想定の図上訓練　8面 松阪・獣害に強いエゴマPR　12面 笠松けいば予想

伊勢新聞
発行所：伊勢新聞社
〒514-0831 津市本町34番6号
☎059-224-0003 FAX059-226-3564
www.isenp.co.jp
©伊勢新聞社 2019

伊勢国一の宮
猿田彦大本宮
椿大神社
鈴鹿市山本町鎮座
東名阪鈴鹿インターより10分
☎(〇五九)三七一一五二五㊐

オスプレイ

訓練中止、県に申入書

知事選立候補予定者ら市民団体

知事と面会要求、緊張感も

米海兵隊のオスプレイが二月に陸上自衛隊との合同訓練で伊勢市小俣町の明野駐屯地に飛来することを受け、任期満了（四月二十日）に伴う知事選に共産党の推薦で立候補を予定する元玉城町議の鈴木加奈子氏（やたら）らが二十二日、合同訓練の中止を求める申入書を県に提出した。同じく知事選への立候補を予定する鈴木英敬知事（四四）とは面会しなかったが、市民団体のメンバーが代理で申入書を受け取った職員に「失礼な対応だ」と声を張り上げる場面もあり、緊張感が漂った。

秘書課の担当者（手前）に合同訓練の中止を訴える鈴木氏＝県庁で

申入書は、鈴木加奈子氏を擁立した市民団体「県民本位のやさしい三重県政をつくる会」が、鈴木知事宛てに提出。「米海兵隊は殴り込み部隊として知られ、オスプレイの事故も多発している」と主張した。

その上で、オスプレイの飛来中止を政府に求めるよう要請。訓練を実施する場合は住宅地や国定公園などの上空を飛行させないことや、県民の承諾なしに訓練を実施させないことも求めている。

この日、鈴木加奈子氏ら九人のメンバーが県庁三階の秘書課を訪れ、申入書を職員に手渡した。鈴木加奈子氏は「部品だけでなく、機体が落ちてくる可能性もある。飛ばさないでほしい」と訴えた。

職員が秘書課の入り口で申入書を受け取ったことに対し、市民団体は「知事はどうしているのか」などと声を荒らげて着座での面会を要求。鈴木加奈子氏も「廊下で立ち話とは失礼な対応だ」と述べた。

また、市民団体のメンバーが鈴木加奈子氏の後方で「いせ明野にオスプレイは来るな」などと書かれた横断幕を掲げた。秘書課の職員は一時的に制止したが、庁舎管理の規定を確認した上で掲出を認めた。

県によると、当初から鈴木知事と鈴木加奈子氏が面会する予定はなかったという。鈴木知事当時、当初予算の査定中。担当の災害対策課も図上訓練があって申入書を受け取ることができなかったという。

秘書課は申入書への対応について「災害対策課を通じて文書で回答する。回答の時期は市民団体と調整したい」と説明。災害対策課は「既に安全な飛行や住民への配慮を求めている」としている。

（海住真之）

記者席

対抗馬と"ニアミス"

○…鈴木加奈子氏が秘書課を訪れると聞いた記者らは当初、知事との"初対面"を期待した。今後の連載などに使えそうな候補者のツーショットが撮れるのではという発想だった。

○…期待とは裏腹に、面会の予定がないことを聞いた記者らはがっかり。市民団体の大きな声を聞いた知事の反応を伺おうと知事室を見たが、いつの間にかドアが閉まっていた。

○…一方、知事は鈴木氏らがいるフロアからは見えない奥の扉を通じて知事査定の会議室に。理由は聞かなかったが、オスプレイだけに、対抗馬との「ニアミス」は避けたかった。

2019/1/23 中日新聞

伊勢 オスプレイ訓練中止を

知事選に出馬表明の鈴木加さん県へ文書

「争点にする」

共産党などの推薦で四月の知事選に出馬表明している元玉城町議の鈴木加奈子さんが二十二日、県庁を訪れ、二月に予定される米軍輸送機オスプレイの陸上自衛隊明野駐屯地（伊勢市）への離着陸の中止を要請する文書を県側に手渡した。

要請文は、鈴木さんを擁立する団体「県民本位のやさしい三重県政をつくる会」名義。オスプレイの事故が多発していると指摘し「日米共同作戦の訓練は、憲法に明確に違反する」と主張し、訓練中止を自衛隊に申し入れるよう鈴木英敬知事に求めている。

鈴木さんは支持者らと九人で訪れ、知事への面会を求めたが、県側は廊下で秘書課職員が文書を受け取る対応。「部屋も用意せず立ち話は、相当失礼」と抗議したが、職員は「ここで対応する」と応じず、支持者らが声を荒らげる場面もあった。県側は「担当課から回答する」とした。鈴木さんは取材に「知事は先日も安倍晋三首相と会われたそうだが、何かと言えば安倍さんの言うとおりでは困る」と主張。「オスプレイの問題は当然知事選で争点にする」と述べた。（森耕一）

廊下で県職員㊨に対応への抗議を伝える鈴木さん㊧＝県庁で

2019/1/23 朝日新聞

オスプレイ訓練中止の申し入れ

市民団体

滋賀県での陸上自衛隊との共同訓練に参加する米海兵隊の輸送機オスプレイが県内に飛来することをめぐり、共産党や市民団体などでつくる「県民本位のやさしい三重県政をつくる会」は22日、訓練中止を政府に求めるよう鈴木英敬知事宛てに申し入れた。

共同訓練は2月4～15日、陸上自衛隊饗庭野（あいばの）演習場（滋賀県高島市）などで行う計画。オスプレイ4機程度が、機体整備などのため陸上自衛隊明野駐屯地（伊勢市）を離着陸する。

申入書では、オスプレイの訓練情報を公表することや、飛行ルートなどを厳重に監視して万全の態勢をとることなどを要請し、文書での回答を求めている。

きょうの天気

提供 赤福

北・中部

晴夜曇

南部

晴

伊賀

晴夜曇